



## 5か年の主な取組み実績

助成金額合計:22,117千円

- **民有地緑化**: 沿道の緑化として宅地延べ約200件の整備を実施したほか、継続的な維持管理のための雨水タンクの設置等を実施
- **活動支援**: 花壇への花苗の植替え活動、ハンギングバスケットの技術研修や維持管理研修、樹木等の維持管理研修、地区内でオープンガーデン等を実施
- **公共施設緑化**: 町の表玄関、脇玄関となる場所において、花壇や擁壁の緑化を実施



これまでの活動で、  
こんな緑のまちづくりの成果がありました。

### 延べ約200件の緑化整備を実施

各家においてハンギングバスケットの設置や、宅地の沿道部分の緑化を行った結果、延べ約200件の整備を実施するなど、地区全体で緑化が進みました。最初はなかなか広まらなかったものの、整備された場所が素敵なものになったという実感が広まり、多くの場所での緑化につながりました。

### 切磋琢磨する関係性

会員の技術を向上させるため、各種講習会等を実施しました。講習会を行うことで、統一的な手入れができたほか、新たな参加者が加わるきっかけにもなり、活動の継続につながりました。

それぞれの緑化場所について「責任者」を決めて手入れすることとした結果、周りの人からの声掛けや、お互いの管理している場所の様子を見ることで、「責任者」のモチベーション向上につながり、細やかに手入れされるようになりました。



※地区のインタビューのコメントから抜粋

## 5か年の取組みを振り返って...

### 丹精込めた 花と緑が彩る町を つないでいくために

緑化を行う際に、共通の材料等を使用することで、街の緑に統一感ができ、住民だけでなく、訪れる他の地域の方からも、「きれいですね」と言われるようになりました。

また、緑の維持管理のため、高齢者の方が体を動かしたり、住民同士がお話をするきっかけにもなり、町内の風通しが以前にもよくなりました。

この5年間の取組みの成果として、地域で高まったみなさんの緑化への関心や、まちの緑の水準を維持できるように、今後も頑張っていきたいと思えます。

# 横浜みどりアップ計画

## 地域緑のまちづくり事業

上白根国際地区

### 上白根国際地区フラワー&グリーンクラブ【5か年の取組み】

協定締結期間  
平成  
23-27  
年度



### 事業に取り組むきっかけ・背景

もともと緑化への関心が高く、プランターへの飾花にも熱心に取り組んでいた地区でしたが、傷み始めたプランター等をきれいにし、さらに緑化を進めるため、地域緑のまちづくり事業に取り組むこととしました。自治会長を座長とし、公募で選出された8名により、地域緑化計画を検討したのち、自治会組織承認のもと、緑の推進団体「上白根国際地区フラワー&グリーンクラブ」を結成し、活動を開始しました。

### 取組みの概要

#### 「丹精込めた花と緑が彩る町」

町の住民みんなが、個人であるいはグループを組んで、切磋琢磨しながら、丹精込めたひと味違う花と緑の町を生み出していきます。

- ①この町を形づくる空間を、点(主要な街角)から線(主要な通り)へ、さらに面(町全体)へと段階的に緑化を推進
- ②緑化空間は、それぞれに担当する個人やグループを明確にして、お互いに楽しみながら切磋琢磨する関係の創出
- ③将来に向けて継続した緑化環境を維持するための仕組みの整備